

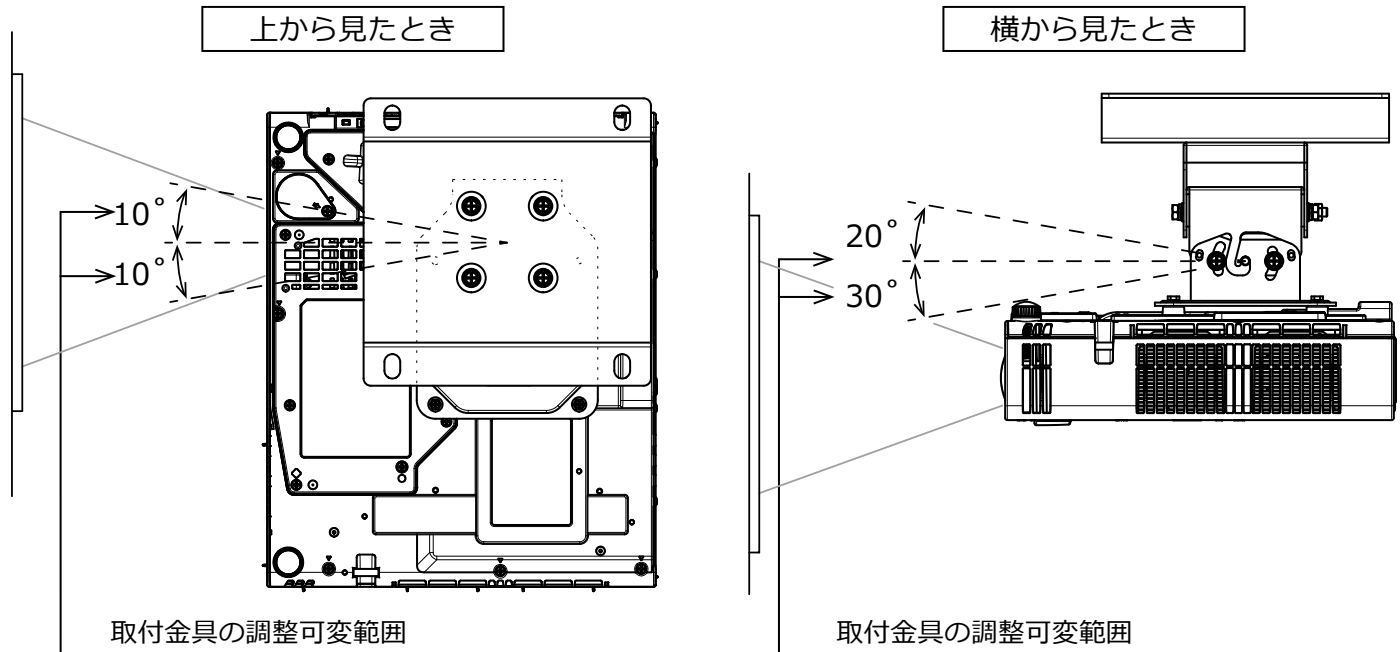
投写映像の調整について（天井取り付け時の例）

調整の前に

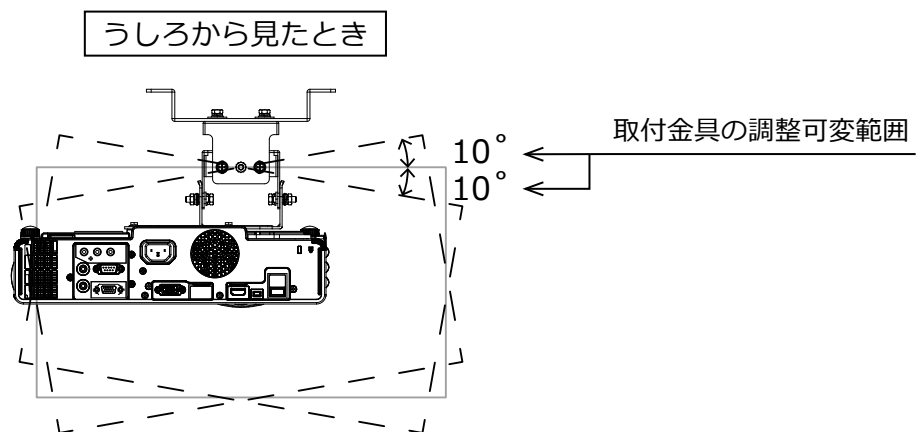
プロジェクター本体取扱説明書を参考に電源を入れてください。

ズームレンズで投影サイズを仮決めしたうえで 1 ～ 3 の順序で角度調整を始めてください。

1. 映像がスクリーンの中心に投影される様に合わせ、左右角度調整ネジをしっかりと締めてください。
2. 映像がスクリーンに投影される様に合わせ、上下角度調整ネジとナットをしっかりと締めてください。



3. 映像がスクリーンに対して傾きなく投影される様に合わせ、傾き調整ネジをしっかりと締めてください。



本図は調整時の画面の動きのイメージで、実物とは異なります。



警告

- 天吊り金具およびブラケットの設置や取り付けの移動、角度の調整を行う際は、必ず販売店に依頼してください。
誤った設置や調整は、プロジェクターが落下してけがの原因になります。

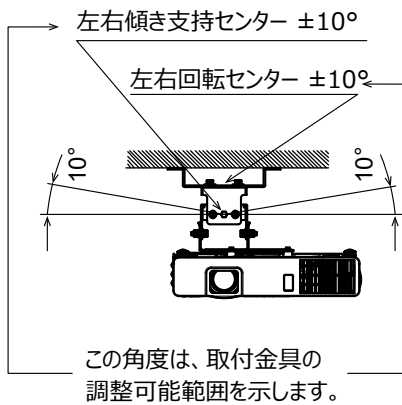
設置寸法図

設置寸法図については、プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

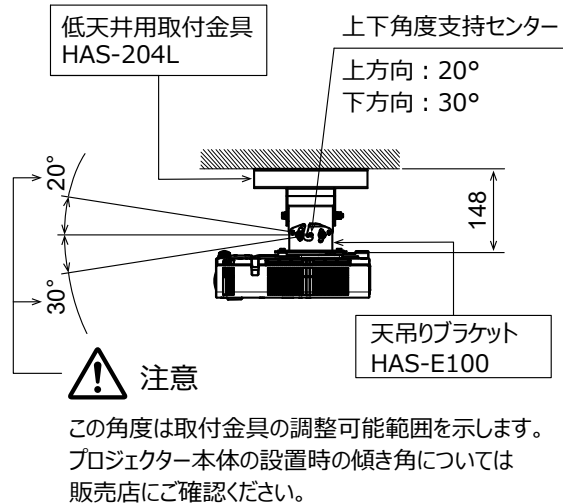
取り付け図（１）（天井取り付け時）

低天井：HAS-204L 併用

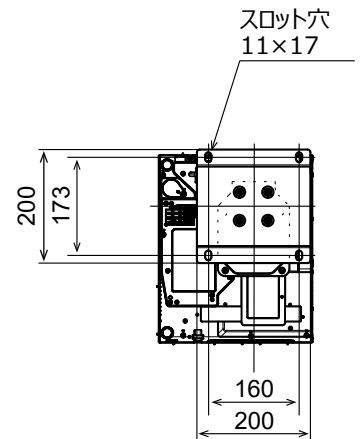
[単位 :mm]



正面図



側面図



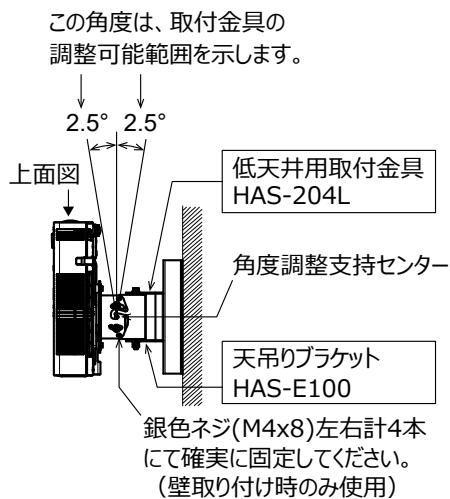
上面図

取り付け図（２）（壁取り付け時）

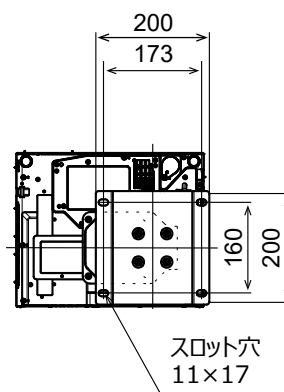
壁取り付け時は、低天井用金具 HAS-204L を併用して取り付けてください。

低天井：HAS-204L 併用（上方向投写の例）

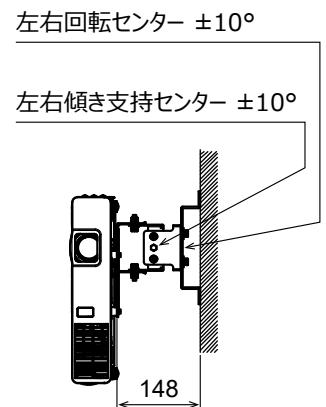
[単位 :mm]



側面図



壁側から見た図



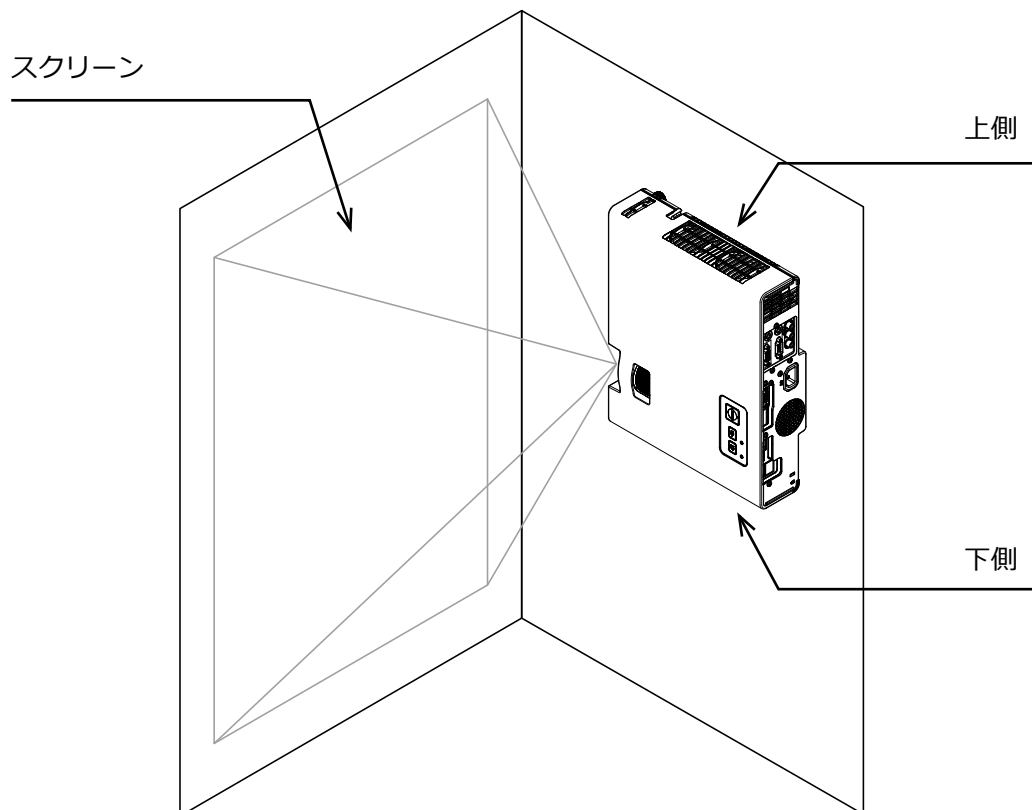
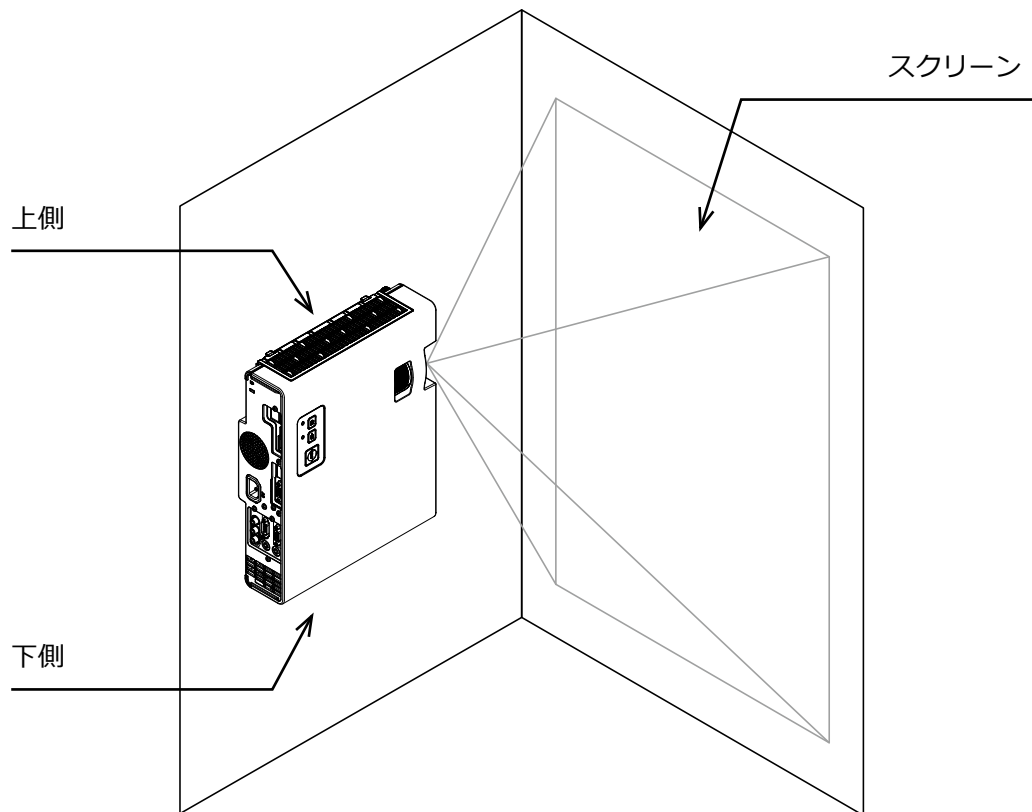
上面図

⚠ 注意

- 天井および壁への取り付け方法、取り付け施工例については低天井用金具 HAS-204L の取扱説明書をお読みください。
- 天井用金具への取り付け時、プロジェクターが水平（天井取り付け時）または垂直（壁取り付け時）になるように天吊りブラケットを押さえながら、ねじ止めしてください。高所での作業ですので十分に注意してください。
- 壁と金具との取り付けについては、特別な技術が必要です。お客様による工事は一切行わないでください。

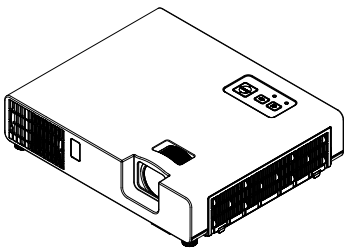
横方向投写の場合

プロジェクターは左右どちらが上側、下側でも取り付け可能です。



対象機種

取付対象機種

	型式（形名）	質量	スクリーン サイズ	プロジェクターの外観
プロジェクター	MP-JW4001J (MP-JW4001) MP-JW3501J (MP-JW3501)	約 3.5kg	16 : 10	
	MP-JU4001J (MP-JU4001)	約 3.6kg		
天吊りブラケット	HAS-E100	約 0.4kg	—	—

お守りください

- 天井用金具へ設置後はプロジェクターに力を加えないでください。
天吊りブラケットが変形する原因となります。

